

せんまや里山塾 ガーデニング実践コース① R8.5.22

令和8年度のガーデニング実践コースがスタートしました。第1回目は市民センターではお馴染みの奥州園 笹野良政さんを講師にお迎えし、



「春の寄せ植え教室」を開催しました。

この日も奥州園さんがたくさんのお花を持参してくださり、一つ一つ特徴や管理方法等の説明を受けました。「春になるとお花のお世話をしたくなるよね～」と参加者の皆さんは寄せ植えを楽しみながらも、色合いやバランスに悩みながら自分の好みに仕上げました。



奥玉市民センター・中日向自治会 地域づくりを学ぶ研修会 R8.6.6

奥玉市民センターと中日向自治会共催による研修会が6月6日に行われ、20名が参加しました。今年は工場見学のリクエストがあり、大船渡市の『かもめの郷お菓子ファクトリーⅢ』へ岩手の銘菓「かもめの玉子」の生産工程を見学。清掃が行き届いたクリーンルームや、オートメーション化された工場内に高い品質管理と技術力の高さに感心。かもめの玉子の誕生秘話も知ることができました。



せんまや里山塾 食べて健康コース① R8.6.9

今年度第1回目は、今年もいわて地域脱炭素推進員の若生和江さんを講師に迎え開催しました。今回のテーマは「旬の野菜で常備菜レシピ～初夏バージョン～」で、ナスやピーマンなどの夏野菜を活用した内容でした。他にも“おまけ”で「トマトと新玉とツナのサラダ」と、出汁を取った昆布とかつお節を活用した「佃煮」も追加。3つのグループに分かれて担当しました。次回は「スパイス&ハーブ簡単ごはん講座」の予定です。



若生さんから調理のポイントを確認しながら進めます。



あらたまウォーキング③ R8.6.10

第3回目は、あらたまウォーキング通算60回目の開催となりました。今回は市民センターを拠点に天ヶ森を一周するコースで東西南北約4.1kmをウォーキングしました。参加者からは「奥玉の空は広く感じる。そこがとても良い。」と話され、初夏の風が気持ち良い中、色々な会話が飛び交っていました。



次回は山形県山寺にて移動研修を行います。

地藏田にて→



第52回奥玉地区老人スポーツ大会《競技：ボッチャ》

みんな集まれば何でも楽しい♪ 主催：奥玉老人クラブ連合会 R8.5.27

奥玉老人クラブ連合会主催の「第52回奥玉地区老人スポーツ大会」が千厩維新館で開催されました。競技をボッチャにして今年度で4回目となり、奥老連でもようやく定着しつつあります。当日は、関係者含む約50名が参加。7クラブでのトーナメント方式で競いました。



試合はお互い高得点を上げるほど接戦するところや、目標球のジャックボールを難しいところに置きすぎて自滅するところも。「あの玉にぶつけろ！」など高度な要求が飛び交い、終始笑いとお声が上がっていました。大会結果は、優勝：宝築、準優勝：中日向（2年連続）、3位：寺花でした。

そして、この日参加者全員に、大平ゆいっこ味噌で作られた『みそがんづき』を配布。皆さん

へ商品紹介を行い拍手を頂くほど喜んで頂きました。



大平ゆいっこ味噌の『みそがんづき』は、山形屋と室根道の駅で購入できます。



あらたま水曜塾①～おとな版～

匠に教わる「こけ玉作り教室」

R8.6.3

今年度6年目となる、あらたま水曜塾（全5回）の第1回目「こけ玉作り教室」が開催されました。講師には、むろね山野草の会顧問の村上義一さんにお越し頂きました。村上さんは元国鉄職員で、SLや電気機関車の整備や運転手を務め62歳で退職。山野草の会は平成20年に発足し、副会長や会長を経て現在に至るそうです。この日は、先生が大切に育てた山野草の苗をたくさん持参して頂き、そしてコケ玉に使う苔も室根山の麓の杉山に自生しているものを、熊に気を付けながら採取して頂いたとのこと。ヤマアジサイ、ウズラタンポポ、ヤブランなど約10種類から選び1人3個の作品を作りました。出来上がったコケ玉はまん丸として可愛らしく、先生が見本でお持ち頂いたコケ玉は3～4年も経っているとのこと。是非、ご家庭でも上手に育ててもらいたいです。



↑講師の村上義一さん（室根町）



↑ケト土を練り丸めます。



↑苔をミシン糸などで固く巻き、先生が固さのチェック。



↑糸の扱いがプロです。



↑丸めた後はチョキチョキ床屋さん。

